

尻別川新聞パネル展

2月19日(水)まで開催

小樽開発建設部1Fにおいて、尻別川新聞のパネルを展示していますので、当部にお越しの際は、是非ご覧ください。

尻別川新聞は当部倶知安開発事務所が、地域の方々に尻別川への関心を持っていただくことを目的に、平成24年5月から月1回程度発行しているものです。

尻別川での活動や工事、イベント、川にまつわる地域の情報など様々な話題を掲載しており、蘭越町内の全戸を対象に回覧しているほか、当部のホームページにも掲載しています。



当部HPはこちら: 「尻別川新聞」のページへ

第21号 平成25年12月16日

尻別川新聞

尻別川(名駒から石淵~大谷・栄地区)の樹木管理
尻別川では昭和50年8月に過去最大の流量を記録し、現在、これと同規模の洪水を流せるよう整備しています。しかし、最近ではヤナギなどの樹木が繁茂し、同規模の洪水を安全に流すことができないう状況になったことや、ハリエンジュ(ニセアカシア)などの外来種が増加していることなどから環境を保全するためにも、必要最小限の樹木伐採を行うこととしました。



樹木管理の説明会を開催しました

倶知安開発事務所では、尻別川(名駒から石淵~大谷・栄地区)の樹木管理についての説明会を、12月6日に蘭越町役場で開催しました。説明会には地域住民や漁業関係者など10名が参加し、樹木管理の必要性や鳥類・魚類に配慮した伐採の方法などを説明しました。



1 樹木管理の対象区画(東郷下流) 2 蘭越町役場で行われた説明会



1 東郷から対象区画を確認する参加者

津波から身を守るために津波地区で防災勉強会

11月20日に津地区での津波を想定した防災勉強会が尻別川防災検討委員会の主催で介護予防拠点センターなどで行われました。

勉強会では津波発生時の避難路の安全点検や、今年行われた避難訓練の様子が報告され、地域の課題や問題点が話し合われました。



尻別川新聞では河川での取り組みや工事、イベント、地域の情報など様々な話題を取り上げます。ご不明な点は事業所(尻別川)に必ずお電話が掛りましたら倶知安開発事務所(蘭越)までご連絡ください。小樽開発建設部 倶知安開発事務所 庶務分庁舎 (旧蘭越町庁舎) 0136-57-5331

尻別川流域図



尻別川は長さ126kmの一級河川です。尻別川はフレ岳から流れて蘭越町で海(日本海)にでます

尻別川は河川の長さ126km、流域面積1,640km²の一級河川で、喜茂別町の横にあるフレ岳を源とし、羊蹄山麓を流れ、蘭越町で日本海に注ぎます。とてもきれいな川として有名で、全国でもっとも水質が良好な河川としてこれまで12回選ばれており、ラフティング等のスポーツも盛んに行われています。